

教育部の運営方針、重点項目（令和7年度）			
教育部の概要			
所属課と人員 （R7.4.1現在）		教育総務課（教育施設担当含む）・教育指導支援課（指導担当含む）・生涯学習課・食育推進・給食ステーション・公民館・図書館・総合教育センター	308 人
教育部の運営方針			
教育委員会の基本目標：学校教育、社会教育の連携の下、子どもたちが個人の尊厳を重んじるとともに、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた人間へと成長することを目指し、文教都市「国立」にふさわしい学校教育の充実を図ります。また、社会教育を充実し、生涯を通じ、あらゆる場で学習できる生涯学習社会の実現を図ります。（平成28年4月26日国立市教育委員会決定）			
基本方針1. 人権尊重の精神と社会性の育成 2. 生きる力をはぐくむ学校教育の推進 3. 地域と共にある開かれた学校づくりの推進 4. 生涯学習の振興			
令和7年度の重点項目			
No.	項目	具体的内容	達成状況
1	学校・学級の包摂力を高める取組の推進	子どもの声を聞くこと及び社会モデルの視点で考えることを中心に「学校・学級の包摂力」を高める取組を推進します。教育環境コーディネーターを有効活用し、価値ある実践事例を蓄積し、1月に開催予定の教育フォーラムにて発表できるようにします。	
2	教育大綱の見直し	教育大綱の見直しにあたり、広く市民・こどもの意見を聴取するため意見交換の場やアンケート等を実施し、様々なご意見を踏まえ、総合教育会議で本件を議論します。最終的には、今年度内に教育大綱を改正していきます。	
3	学校改築事業	実施設計に基づき建築営繕課と連携し、第二小学校改築工事（既存校舎解体、体育館棟建設）を進めるとともに、体育館棟の供用開始に向けて、関係者と調整を図り、備品調達、移転、廃棄物処理、不用品の有効活用や環境配慮等の予算措置等の準備を進めます。また、学校施設のグラウンドデザインを定める学校施設整備基本方針の見直しを検討していきます。	
4	旧本田家住宅復原事業	東京都の文化財指定を受けた旧本田家住宅復原工事及び便益施設工事を着実に行っていきます。また、旧本田家住宅利活用計画をR7年度中に策定します。	
5	学校給食費の公会計化	学校給食費については、会計の透明性の確保や一般会計への予算計上により、安定した食材の調達を行うことができます。そのため、先進自治体などを調査し、課題を整理して、令和8年度から学校給食費の公会計化を実施します。	

6	国立市公民館70周年記念事業	国立市公民館は1955(昭和30)年11月に開館し、本年度が70周年となることから、公民館利用市民や関係する団体、関係機関と連携・共同し、記念式典やイベント、記念誌の発行などを市民参加で実施し、70周年を記念します。	
7	職員の働き方改革に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校においては、引き続き時間外在校等時間月45時間以内達成90%となるよう、業務の精選、効率化をさらに進めます。また、教育委員会として、教員アンケートの記述を踏まえ、教員の負担を最小限にできるよう小さなことでも可能な限り働き方改革に資する取組を実行していきます。</li> <li>・多様な働き方を推進し、働きやすい環境整備の観点から、企画提案の作成、事業者との調整等の出勤を要さない事務作業に従事する際には、リモートワークの活用を図ります。</li> </ul>	
8	自治体DXに向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウドをベースとした新たな校務支援システムを導入し、教員がクラウド上で業務を遂行できるようにするための準備を進めます。</li> <li>・教育委員会定例会等の運営の効率化を図るため、資料データの電子化に向けた検討を進めます。</li> </ul>	